



# 中之島ちどい キッズ通信

社会福祉法人  
晋栄福祉会  
2020

眩しい太陽の陽射しと共に、暑い夏がやってきました。  
晴れ間に、園の周辺やどんぐり公園に散歩へ行くとセミの鳴き声が響き、こどもたちもセミの姿を探しています。木からたくさんのセミが飛び立っていく様子を見て、「わー」とびっくりしたり手をたたいて喜んだりしています。



## ～コロナ対策について～

- 保育士は必ずマスク着用しています。
- 保育士も外から帰った後、手洗い消毒、うがいをしています。
- 保育士は、出勤時に検温しています。
- 登園時に手を洗っています。（ひかり・にじ組）
- 年齢的に、おもちゃを口にする時期だったり、よだれが出る時期だったりします。使ったおもちゃは全部消毒をし、清潔に安全に使うことが出来るようにしています。



しっかり感染予防をし、保育に努めていきたいと思えます。



## こどもの姿



今月は、日々あそんでいる様子や夏ならではのあそびの様子をお伝えしようと思えます。

### あさひ組

7月から全員がそろい、賑やかになりました。「食べる」「あそぶ」「寝る」の生活リズムも整って、毎日同じリズムで生活をしています。

あそびの中では、探索活動が多く見られ、歩いたりハイハイしたりして、棚からおもちゃを次々出したり、絵本コーナーへ行き、本棚から本出し、その中の1冊のページをめくったりする姿も見られるようになりました。ひかり組やにじ組のお友だちが、季節の歌や、おやつのおうたを歌うと、歌に合わせて身体をゆらゆらと動かしてリズムをとったり、手をあげて振りを真似しようとしていたりしています。

年齢的に、手にしたものを口に入れて確かめる時期です。口にしたものは、毎回消毒をして清潔にあそんでいきたいと思えます。





## ひかり組



片栗粉を使って感触あそびを楽しみました。少しずつ水を加えると「トロトロ」の片栗粉粘土になりました。それを手のひらにのせると、指の間からトロトロと流れていきます。でも、握りしめると「しゃきっと」とか固まります。その様子を不思議そうにながめたり、ちょっとやってみようと感触を味わったり・・・と楽しみ方はそれぞれでしたが、みんな興味をもってくれたようです。後日、寒天あそびにも挑戦！指先でツツツと触れてみたり、ちぎってみたりとみんな積極的にあそびました。「また、したいね」とうれしい声もありました。

※衛生面を考えて、ひとりひとりの容器に一人分に取り分けてあそんでいます。



## にじ組



にじ組は、室内用の砂や氷を使って感触あそびを楽しみました。室内用の砂は、ぎゅっと握ったら粘土のように固くなり、崩したらサラサラとなる、粘土と砂の間のような周りを汚しにくい質感です。1人ずつ思う存分あそぶことが出来るように、洗面器や小さなたらいに入れてあそびをスタートしました。最初は、砂をそっとつまんで離したり、まぜたりしていました。砂の感触に慣れてくると、カップの中に砂を入れて「ケーキ」「プリン」を作り始めました。固まったプリンの表面を手で触りながら、「ツルツルしている」「先生も触ってみて」と言いながら触感の気持ちよさを味わっていました。氷あそびでは、赤・青・黄色の絵の具を溶かして作った氷を用意しました。その氷を画用紙にのせて、画用紙の上で氷を滑らせました。「冷たい」といいながら、画用紙が色づいていく様子に驚き、「次は青」と三色の色が交わる様子を楽しんでいました。そして、どんどん溶けていく氷に「なくなったよ」とびっくりしていました。これからも、いろいろな素材を取り入れて、感触あそびを楽しみたいと思います。

## 行事予定

- |          |          |
|----------|----------|
| 8/6 (木)  | 平和の集い    |
| 8/27 (木) | 検尿回収日    |
| 8/26 (水) | みずあそび最終日 |
| 8/31 (月) | 災害訓練     |



☆身体測定は、月の後半にする予定です。